



町のゆだい

今月の題字 佐々木 悠寿^{ゆうす}さん（船越小4年）



三密対策をした避難所の様子

土砂災害を想定した救出救助訓練の様子

町総合防災訓練に参加者674人 災害に対する心構え新たに

地震・津波災害と大雨による水災害を想定した町総合防災訓練が11月7日に行われ、感染症対策に留意した避難所設置・運営訓練や飲料水確保などの各種訓練が、町内各所で繰り広げられました。町消防団による救出救助訓練では、山田消防署員が今年発生した伊豆山土砂災害の現場でも使われた救助方法を指導。団員らは土砂に埋まる救助者の四方を囲うように土留め用の合板を金槌で打ち込み、救助者の周りの土砂を取り除く作業に取り組みました。この日の参加者は674人。訓練を通じ、万が一の災害に備える心構えを新たにしました。

芸術の秋を彩る町民芸術祭 華やかな作品や熱演が観衆を魅了

芸術の秋を彩る町民芸術祭が10月と11月に町中央公民館を主会場に開かれ、素晴らしい作品やステージを華やかに披露、訪れた人たちの目を奪いました。11月13日、14日に行われた展示部門「アートフェスティバル」では「お茶会」や「勾玉作り体験」なども企画されたほか、日本画や書道、手芸作品など千点以上が並び、約600人が力作に足を止め見入っていました。舞台部門は、10月24日の「民謡と踊りの集い」を皮切りに、器楽、ピアノ、合唱と日ごろの文化活動の成果を大ホールで発表。出演者の熱演に盛んな拍手が送られていました。



ライオンズクラブ合同の清掃活動 浦の浜海水浴場の景観維持に汗

11月14日、陸中山田ライオンズクラブ(昆清^{きよし}会長)では、北上国見ライオンズクラブ(佐藤^{さとう}功会長)と江釣子ライオンズクラブ(菊池^{きくち}賢会長)の3クラブ合同で浦の浜海水浴場の清掃活動を行いました。地域貢献活動の一環で行われたもので、会員38人が参加。砂浜に打ち上げられたペットボトルや缶などのごみ拾いと、大小さまざまな流木の撤去作業に汗を流しました。1時間半ほどの作業で集められたごみと流木は軽トラック12台分にもなり、参加者らは、きれいになった砂浜を見詰め「来年もたくさんの方の海水浴客が訪れてほしいです」と話していました。

